



総合補償制度「Will」事故例

期間：2018年4月1日～2019年3月31日

臨床検査
学生用
2020年度版

感染

共済制度による加入者本人の感染症罹患への補償

< 補償内容 > ・入院日額+通院日額+検査代を除く医療費(初診料、診察費、薬代の実費)
・インフルエンザの罹患は加入タイプ別の定額払い

※実習中の場合の検査代は、損害保険で対応

■ 感染症罹患の内訳(合計4,248件)

感染症名	件数
インフルエンザ	3,863
感染性胃腸炎(ノロ・ロタウイルス等)	200
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49
流行性角結膜炎	38
マイコプラズマ肺炎	27
流行性耳下腺炎	7
疥癬	6
百日咳	6
水痘	6
咽頭結膜熱	5
伝染性紅斑	4
急性出血性結膜炎	3
無菌性髄膜炎	3
性器ヘルペスウイルス感染症	2
ヘルパンギーナ	2
結核	1
腸管出血性大腸菌感染症	1
風疹	1
手足口病	1
尖圭コンジローマ	1
その他	22

■ 感染症罹患場所内訳

時間帯	件数
臨地実習中	285件
学校管理下	343件
プライベートな時間	3,620件
総計	4,248件

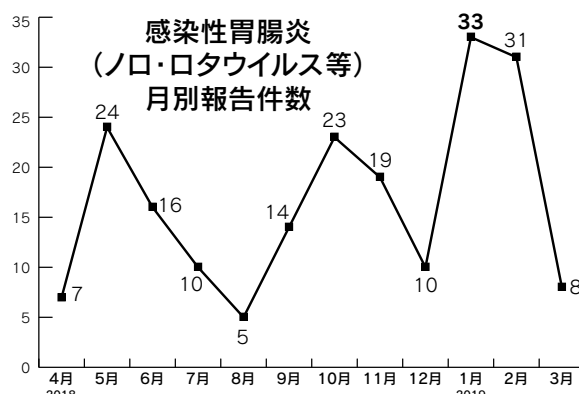
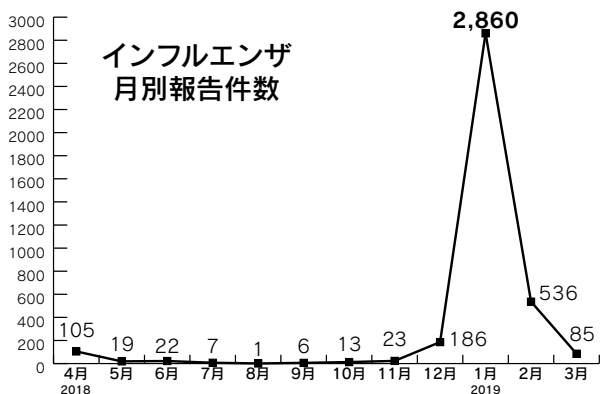
当会調べ

■ 臨地実習中内訳

感染症名	件数
インフルエンザ	253
感染性胃腸炎(ノロ・ロタウイルス等)	15
流行性角結膜炎	5
マイコプラズマ肺炎	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2
百日咳	1
結核	1
疥癬	1
その他	4

※臨地実習中での感染症罹患は285件ありました。臨地実習中の感染事故は、患者さんや幼児や病院スタッフなどへの二次感染の恐れが生じます。速やかな検査・治療対応が望まれます。

■ インフルエンザ、感染性胃腸炎(ノロ・ロタウイルス等)月別推移



※インフルエンザ、感染性胃腸炎の発生時期は上記グラフの様に、1月～3月に集中します。この時期は、実習開始や国家試験など何かと行事が多い期間ですので、健康管理にはご注意ください。


■ 学生本人の感染症の罹患 事故例		見舞金
インフルエンザ	実習中、他の学校から来ている実習のメンバーがインフルエンザに罹っていたことがわかった。後日自分も発症してしまった。	8,230円
感染性胃腸炎	実習先の病院で腹痛や嘔吐症状の患者さんが多く、その患者さんが使用したトイレを使った後、自分も腹痛になり、感染性胃腸炎の診断が出た。	4,830円
無菌性髄膜炎	学校授業中に頭痛発症。病院を受診するも軽減せず、検査対応病院へ紹介受診。無菌性髄膜炎と診断され、2週間入院加療した。	100,000円
結核	検診のレントゲン検査で異常陰影があり近所の病院を受診。抗生物質を服用していたは陰影が消えないので精密検査をしたところ肺結核の診断をうけ、その日から入院・加療となった。	100,000円 (支払い上限)
流行性角結膜炎	目の充血と目ヤニが出現して、症状が継続していたため病院を受診したところ流行性角結膜炎と診断された。	7,850円

※ 「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に定める1類～5類の感染症、「新型インフルエンザ等感染症」「指定感染症」「新感染症」及び「共済会が指定する感染症」が補償対象となります。

感染予防・検査費用 損害保険による補償

< 補償内容 >

感染予防・検査費用として50万円を限度とする実費
(ただし、医師などの指示または指導に基づくものに限ります。)

■ 針刺し等傷害を伴う感染 事故例		保険金
ガラス製の毛細管を使用した際に誤って割って指を切ってしまった。患者さんの検体である血液を使用しており、それが傷口に触れてしまったため検査を行った。		39,130円
病理組織片を薄切するマイクロトームの刃で誤って自らの手を切ってしまう、手指に裂傷を負った。感染の可能性があるため検査を行った。		28,390円
クリオスタットの清掃中、刃が残っているのに気が付かず、手を刃に当ててしまい切ってしまった。検体を扱った後の刃なので感染の恐れがあるため検査を行った。	13,636円	
解剖見学・実習の使用した針・ハサミ・メスなどを洗っている時に指に針を刺してしまった。感染の可能性があるため検査を行った。	12,640円	
実習中、検査に使用する試薬の入った注射器のキャップを外そうとした際に勢い余って指に針を刺してしまった。感染の可能性があるため検査を行った。	8,754円	

※ 針刺し事故による念の為の血液検査は、原則公的な健康保険の適用外ですので、高額な検査代(10割負担)になります。

■ 飛沫や曝露等傷害を伴わない感染 事故例		保険金
実習先施設職員の方がインフルエンザに罹っていた。そのため、他の施設職員同様に私も感染の予防措置としてタミフルの内服を受けるよう実習施設より指示された。		7,840円
実習が終了した後、実習先の病理医が結核だと発覚し、報告を受けた。実習期間中その病理医がいる病理部門で実習しており、接触もあったため検査を受けた。		6,940円
腹部エコー室で検査の見学をした。その際に検査をしていた患者さんが結核であったことがわかった。感染の可能性があるため検査をした。		9,795円
実習中に関わった患者さんのひとりからノルウェー疥癬の方がいたと報告があった。感染の可能性があるため検査をした。		4,160円
患者さんの検体を捨てていた時に中身の血清がはねて眼に入った。感染の可能性があるため検査をした。		44,978円
実習中、免疫・輸血検査で使用されていた試験管を洗浄していたところ、水道水がはね返って左目に少量入ってしまった。血液も混ざっていたため目を洗浄し、事故後24時間以内に病院を受診。血液検査を受けた。		23,454円
細菌検査室で腸管出血性大腸菌O-157を扱った後、身体に症状が出た。検査を行い感染の有無を調べた。		90,000円
実習中、実習担当者である看護師が流行性角結膜炎にかかり、私も目のかゆみ、赤み、腫れなどの症状が出現。病院受診の指導があったため眼科を受診した。		5,400円

共済制度

損害保険では補償されない事故に対する補償

< 補償内容 > 10万円を限度とする見舞金

■ 二次感染事故への補償 < 補償内容 > 1被患者10万円を限度とする見舞金	見舞金
臨地実習終了後、学生がインフルエンザA型に罹患していることがわかった。4名の患者さんにうつしてしまったため治療費を請求された。また、当該学生が施設のほとんどの利用者・スタッフと接触していたため合計86名に予防投与が実施され、費用実費も請求された。	7,560円×4名 3,200円×86名 計 305,440円
在宅実習のため、学生担当スタッフ1名と共に5名の患者さんを訪問した。その日の夜に学生が発熱し、インフルエンザA型と診断を受けた。スタッフと患者さんの合計6名と濃厚接触していたため、予防薬が処方され、費用を請求された。	4,618円×6名 計 27,708円
学生が水痘に罹患しており、発症。実習先で患者さんと病院スタッフ3名と濃厚接触していたため、医師の指示で水痘ワクチンを接種。ワクチン代を請求された。	4,320円×4名 計 17,280円

※ ただし、「Will」に加入の学生が起こした感染事故に起因して養成施設が賠償責任を負った場合は、養成施設単位の補償で1事故100万円を限度にお支払いします。

■ 賠償事故のうち、損害保険の対象とならない事故に対する見舞金支払い例	見舞金
実習のために学校から借りた自転車で学校に戻る途中でフェンスに衝突してしまい、借りていた電動自転車を破損させ修理が必要となった。 ※自転車は受託者賠償責任保険対象外	8,640円
患者さんへのバイタルサイン測定実施後、3本あったはずの体温計が2本しかなく、どこかで1本紛失していた。 ※鍵以外の紛失は、受託者賠償責任保険対象外。	1,625円
学校のシュレッダーに用紙を大量に入れ込んでしまい回転できなくなってしまった。紙が詰まってしまったため修理が必要になった。※状態損壊のため、賠償責任保険対象外	20,520円

■ 熱中症	見舞金
学校の庭先で草むしりをしていた際、具合が悪くなり倦怠感を訴え歩行が困難になった。病院を受診し、熱中症と診断された。※熱中症は傷害保険対象外	6,600円
訪問実習中、長距離を自転車で走行したが水分補給をしていなかった。帰校後、全身倦怠感、嘔吐、吐気の症状があり病院を受診。熱中症と診断され、点滴治療を受けた。※熱中症は傷害保険対象外。	2,960円

■ 臨地実習中や学校管理下における予期せぬ損害に対する見舞金支払い例	見舞金
実習中に個別指導を受けた際、極度の緊張と動悸、切迫感に襲われてしまった。食事が喉を通らず、精神状態が不安定となり心療内科を受診した。	12,600円
在宅医療の実習先の玄関を開けたと同時に飼い犬がいきおいよく入ってきて、吠えられた後に腰を咬まれた。 ※Willの傷害補償で通院日額は補償。治療費の実費を利用者さんに請求できないため共済対応。	6,062円
施設スタッフの方が振り向いた際に私の眼鏡にスタッフの方の腕が当たり床に落下し、破損してしまった。 ※修理費を施設スタッフに請求することが難しいため共済対応。	8,532円
実習中、めまいがおきて病棟内で意識を失い、床に倒れ、顔面と頭部を強打。念のためCT検査とX線検査を行った。画像診断料を対応。	7,030円
ゴム製のグローブを着用した後、両手掌がヒリヒリしだし、前腕部が赤くなり搔痒感が生じたため病院に行き治療を受けた。	7,130円
実習先が指定した靴箱に他の学生と同じように並べて靴を置いていた。帰宅しようとした際に、自分の靴だけがなくなっていた。	9,720円
自転車を実習先指定の駐輪場に鍵をかけてとめていた。実習を終えて帰宅しようとしたところ、サドルに故意に穴がけられており、修理が必要となった。※本人の物は賠償責任保険対象外。	2,780円



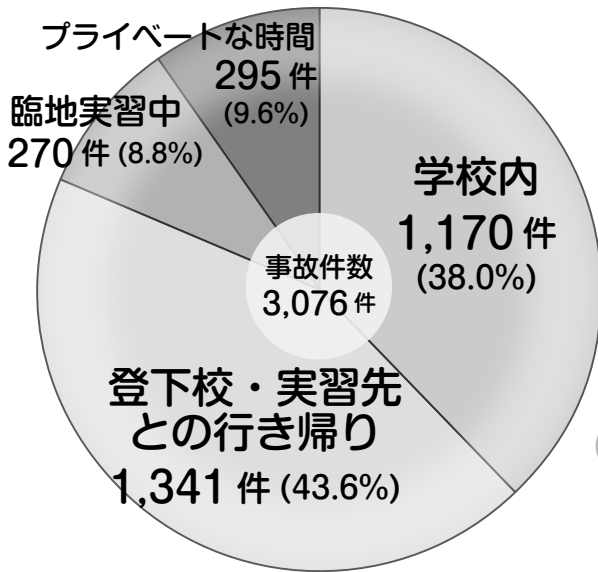
■ 地震・水害等の天災・地変や火災による見舞金支払い例	見舞金
西日本豪雨のため家が浸水し、白衣・ナースシューズ・教科書などが使用不能となった。	56,702円
住んでいた寮が火災で全焼し、部屋に置いてあった教科書や実習ファイルなどが燃えてしまった。	11,390円

傷害

学生本人のケガの補償(補償範囲はWillのタイプによる)

< 補償内容 >入院日額、通院日額、手術保険金、死亡・後遺障害保険金(免責日数なし)

■ 傷害事故の内訳



■ 傷害補償の通院日数別 支払件数

日数	件数	日数	件数
1	654	9	57
2	293	10	43
3	228	11	36
4	168	12	30
5	142	13	28
6	106	14	48
7	74	15	46
8	68	16～	661



「Will」の傷害保険は、免責日数が無く、1日目の通院から補償されます。また1日～4日間位の通院(上表参照)のご請求が圧倒的に多いため、通院日額を高く設定し、短い通院期間でも手厚い補償を受けられるところが特長です。

例えば Will2の場合

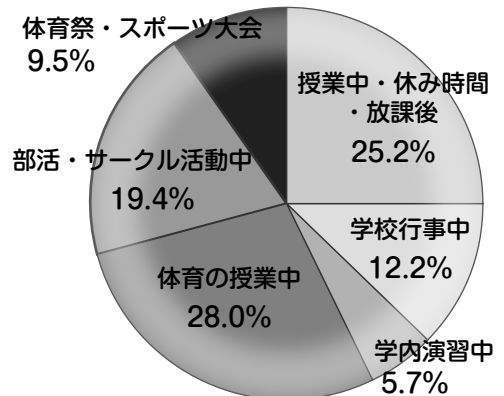
$$\begin{matrix} \text{通院保険金日額} & \times & \text{通院日数} & = & \text{お支払い金額} \\ (3,000\text{円}) & & (4\text{日間}) & & (12,000\text{円}) \end{matrix}$$

■ 学校内で起こった傷害事故例

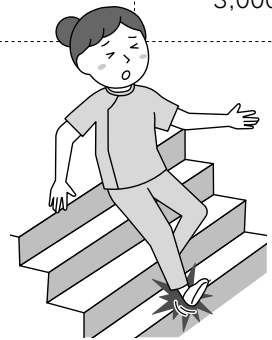
保険金

授業準備のために教室を分けるパーテーションを展開していた際、パーテーションとパーテーションの間に右手の中指と薬指を挟んでしまい骨折した。右手中指・薬指末節骨骨折。	9,000円
教室間の移動中、階段を降りる際に階段を踏み外し、右足首をひねってしまった。右足靭帯損傷。	6,000円
放課後、校内の体育館で遊んでいた際、友達と衝突して転倒。足を強打し、激しい痛みを伴ったため病院を受診した。左大腿骨骨折。	838,000円
学内演習で採血練習をしていた際、相手の刺した針が腕の神経に触れてしまった。神経損傷。	3,000円
学内の病理細胞検査学の演習中、マイクロトームの刃に指が当たり、切ってしまった。左手第二指切創。	24,000円
卒業研究中にマイクロチューブのフェノール溶液をこぼして身体にかかってしまい、皮膚がただれてしまったため病院を受診した。首、胸、顎化学熱傷。	24,000円
公衆衛生の授業中、安全ピペッターをメスピペットに付ける際にメスピペットを割ってしまい、左手側面にメスピペットが刺さった。左手刺傷。	33,000円
授業の一環として市内の障害者施設のボランティアに参加していた際、チューリップの球根を畑から抜く作業中に段差のある畑の土手で足を踏み外してしまい、捻挫した。左足首捻挫。	3,000円
体育の授業のバドミントン中に右足を内反した。右足くるぶし骨折。	147,000円
剣道の稽古中、素早く引き面を打とうとした際に、硬いもので殴られたような強い衝撃を足に感じた。アキレス腱断裂。	149,800円

学校内での傷害事故(1,170件)の内訳

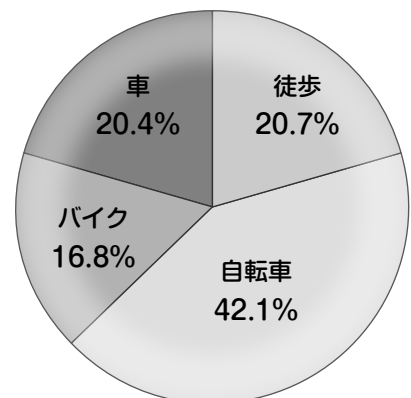


■ 臨地実習中に起こった傷害事故例		保険金
臨地実習中、パラフィン切片を溶かす作業をしていたところ、お湯が指にかかりやけどした。左手第一指熱傷。		12,000円
病理検査室での実習中、マイクロトームの刃が左手の中指に当たり1cmほど切ってしまった。左第三指切傷。		9,000円
装置の説明を立ちながら聞いていたところ、意識を失い近くにあった机の縁に頭部を強打した。頭部打撲。 (てんかん・貧血等の持病なし、一過性の貧血)		2,800円
実習中、机の上にこぼれていたトリクロロ酢酸が右腕につき火傷を負ってしまった。右腕火傷。		6,000円
在宅医療の実習中で診察現場見学の際、長時間正座をしていたため足が痺れてしまい、立ち上がったところ何度か転倒してしまった。両足首捻挫。		5,600円
病理実習で滑走式マイクロトームを使用中、組織ブロックの高さを変えようとしていたところ、マイクロトーム刃にひっかかってしまい、指を切ってしまった。左第三指切創。		3,000円
実習中、コリメーターの台車に足を挟んで受傷した。左足甲打撲。	5,600円	
在宅医療の移動中、車のドアに左手中指をはさみ受傷した。左手第三指創傷。	9,000円	
実習中、検査室の机に膝を強くぶつけ、負傷。様子をみていたが痛みがひかないため病院を受診。左膝打撲。	9,000円	
臨地実習中、階段を踏み外し左足首を捻った。皮下出血・腫脹・麻痺が出現しており、痛みも増していたため病院を受診。左踵骨骨折。	126,000円	



■ 登下校・実習先との行き帰りで起こった傷害事故例		保険金
登校中、最寄駅の階段を降りている際に、後ろで中年男性が転倒。その男性が私のリュックに接触して、私も転倒し6段くらい落下。足首を捻挫した。右足関節捻挫。		15,000円
登校中、舗装工事中の道路につまづき転倒し、路上にあった突起物が足に刺さった。病院を受診し、洗浄、破傷風のワクチン等の治療を受けた。左下腿挫減創。		54,400円
実習先から学校に戻る途中、横断歩道を歩行している際に右折車と衝突した。背中から地面に落ち、強い衝撃を受けた。胸椎圧迫骨折。		556,500円
下校中、スカートが自転車の後輪に巻き込まれ、急停止したため左膝を捻ってしまった。左膝半月板損傷。		86,000円
登校中、自転車がパンクしてしまい、その衝撃で転倒し、負傷した。両手、右膝擦過傷。		3,000円
家から直接実習先へ行く途中、道路が凍結していたため曲がり角で自転車がスリップし、転倒した。頭部・左頬・左膝の打撲・創傷・内出血。		3,000円
登校中、バイクのタイヤが道路の溝に嵌ってしまい体ごと横転した。左手第五指・左肘、右手第二指挫減症。	12,000円	
原付バイクで下校中、赤信号で停止していたところ、ワンボックスカーに追突され道路に叩き付けられた。脇腹、背中、右肩、足の打撲。	270,000円	
バイクで下校中、優先道路を直進していた際に、突然脇道から車が右折してきたため避けきれずにぶつかり、数メートル飛ばされた。全身打撲、捻挫、靭帯断裂。	471,200円	
自家用車で実習先から帰る途中、出会い頭で車と衝突した。打撲傷。	281,600円	
母が運転する車の助手席に乗車し、実習先へ直接向かう途中、信号待ちで停車していたところ、後続車から追突された。頸椎・腰椎捻挫及び打撲。	261,000円	
朝、通学のため車で走行中、前方の車が右折しようとして急停車したため急ブレーキをかけたところ、後方の車に追突され、三台の玉突き事故となった。頸椎捻挫。	476,600円	

登下校・実習先との行き帰りでの事故(1,341件)の内訳



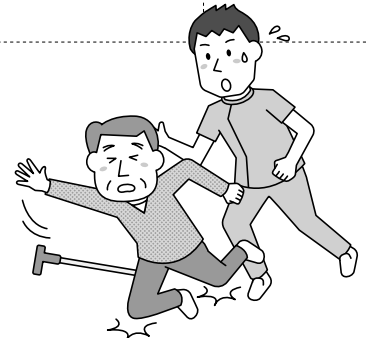
賠償

第三者に対する賠償責任への補償

< 補償内容 > 1事故1億円限度(免責金額なし)

損害保険会社による
示談交渉サービス
がついています!

■ 臨地実習中に起こった対人賠償事故例		保険金
実習先の病院にて、洗面所に行こうと廊下に出て2~3歩歩いたところ、前方不注意で歩行訓練中の患者さんの上半身に私の右肩を接触させ、患者さんを転倒させてしまった。レントゲン・MRI撮影の結果、第12胸椎圧迫骨折と診断された。		2,436,099円
実習先病院の廊下で、壁面にある時計で時間を確認し、視線を前方に戻したところ、前方を歩いていた病院スタッフとぶつかり、スタッフがかけていた眼鏡が破損し、左眼窩に直径約2cm、2ヶ所の裂傷させてしまった。		104,073円
病院実習中、学生がエレベーターに乗った際に、最後に乗ろうとした面会の方に気づかず完全に入る前に開ボタンの保持を手を離してしまったためドアが閉じはさまれた状態となりバランスを崩し左手を床につき、転倒させてしまった。		8,180円
臨地実習中、急いでいたため小走りで廊下を移動していたところ、前方不注意により前を歩いていた看護師に後ろからぶつかった。看護師は持っていた熱いお茶を手にごぼし熱傷を負ってしまった。	5,870円	
新生児室のドアをノックせずに勢いよく開けたため、入口近くにいた看護師の顔にドアが当たり、右眼瞼から右額部にかけて内出血を起こさせてしまった。	3,880円	



■ 学校内で起こった対人賠償事故例		保険金
教室から出て行こうとしていた友人を引きとめようと後ろから肩に手をかけた際、私がつまづき、転倒。友人を引っ張る形になってしまい、友人も転倒してしまった。友人の足の靭帯を損傷させた。		441,040円
学校の廊下の掲示板を見ていた際、周囲を確認せずに後退したところ、三者面談に来ていた他の学生の保護者にぶつかり、転倒させて肩を骨折させてしまった。		185,710円
学校行事のオリエンテーション準備でダンボール箱を運んでいた。ダンボール箱を抱えていたため前がよく見えず、友人の後ろからぶつかり転ばせて捻挫させてしまった。		18,100円
休み時間中、椅子に座ったまま後ろにあった机に寄り掛かり、机を倒してしまった。後ろに立っていた友人のかかとに倒した机をぶつけてしまい、靭帯損傷のケガを負わせてしまった。		5,350円



■ 移動中に起こった対人賠償事故例		保険金
駅構内の下りエスカレーターに乗っていた際、持っていたスーツケースが滑り落ち、エスカレーターの下側を歩いていた人にぶつかり転倒させ、右手首の骨二ヶ所にひびが入ってしまった。(示談交渉サービス利用)		529,500円
細く見通しの悪い道から大通りに向けて自転車で行進していた。そのまま左折したところ、自転車で走行していた人がおり、ぶつかりそうになった。結果的に接触はしていないが驚かせてしまい、転倒させてケガを負わせてしまった。(示談交渉サービス利用)		129,766円
実習先から帰宅中、自転車に乗りながらスマートフォンを操作していたところ、前方の自転車に気付かず衝突し、相手の右手と左足に擦過傷と青あざを伴う打撲を負わせてしまった。(示談交渉サービス利用)		51,332円
登校中、自転車で歩道を直進している際、後ろから来ていた自転車が自分を追い越そうとしていたので、それに気を取られてしまい、前から来ていた自転車に気付かず、衝突してしまった。右足第一趾爪剥離、右肘の打撲等のケガを負わせてしまった。(示談交渉サービス利用)		184,070円
通学中、自転車で坂道を下っていた際、前方を歩いている人を避けようとハンドルを切ったところ、雨で路面が濡れており、スリップして転倒してしまいそのまま衝突してしまった。大けがをさせてしまい、後遺症も負わせてしまった。		2,532,165円

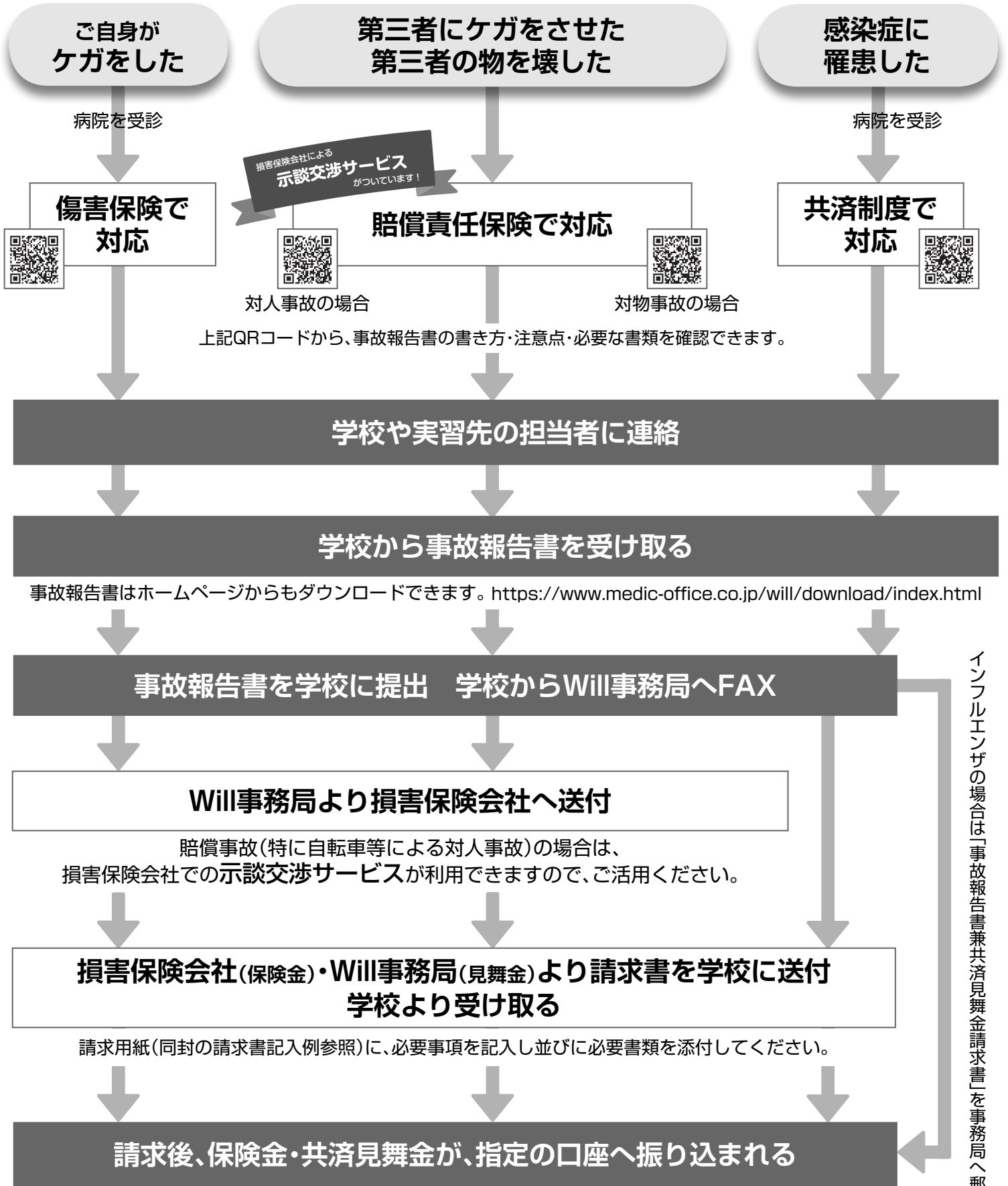
■ 学校内で起こった対物賠償事故例		保険金												
実験中に手が当たってしまい三角フラスコを机から落として割ってしまった。		1,339円												
授業の準備中、顕微鏡を移動していた際に不注意で隣の顕微鏡とぶつかり、その衝撃で光量つまみが破損してしまい修理が必要になった。		227,630円												
顕微鏡の片づけ中、しっかり固定していなかったため接眼レンズ部分が落下し、破損させてしまった。	70,066円	■ 学校内で多い破損物 <table border="1"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>物品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ガラス製品（セル・ピペット等）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>顕微鏡・精密機械等</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ロッカー備品（鏡・雫受け等）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>壁・窓ガラス等</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>実験器具（ピンセット・白金耳等）</td> </tr> </tbody> </table>	順位	物品名	1	ガラス製品（セル・ピペット等）	2	顕微鏡・精密機械等	3	ロッカー備品（鏡・雫受け等）	4	壁・窓ガラス等	5	実験器具（ピンセット・白金耳等）
順位	物品名													
1	ガラス製品（セル・ピペット等）													
2	顕微鏡・精密機械等													
3	ロッカー備品（鏡・雫受け等）													
4	壁・窓ガラス等													
5	実験器具（ピンセット・白金耳等）													
学内で使用しているロッカーから荷物を取り出そうとした際、鏡に肘が当たり、落下させ破損した。	1,500円													
学校から帰宅しようと鞆を持って立ち上がった時、壁に鞆が勢いよく当たってしまい、壁に穴を空けてしまった。	54,000円													
卒業研究中、ピンセットを手から滑らせて床に落とし、拾おうとした際に誤って踏んでしまい曲げてしまった。	2,160円													

■ 臨地実習中に起こった対物賠償事故例		保険金												
実習中、分光光度計の使用時にセルを誤って落として破損してしまった。		3,564円												
臨地実習中、机の上に置いていた血球計算盤に手が当たってしまい床に落として破損してしまった。		15,876円												
白金耳を電気バーナーで滅菌中、別の作業をするため席をはずした。電気バーナーを止め忘れてきたため戻ってきたときには白金耳が変形してしまっていた。	15,500円	■ 実習先で多い破損物 <table border="1"> <thead> <tr> <th>順位</th> <th>物品名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ガラス製品（セル・ピペット等）</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ロッカー備品（鏡・雫受け等）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>実験器具（ピンセット・白金耳等）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ロッカーの鍵</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>顕微鏡・精密機械等</td> </tr> </tbody> </table>	順位	物品名	1	ガラス製品（セル・ピペット等）	2	ロッカー備品（鏡・雫受け等）	3	実験器具（ピンセット・白金耳等）	4	ロッカーの鍵	5	顕微鏡・精密機械等
順位	物品名													
1	ガラス製品（セル・ピペット等）													
2	ロッカー備品（鏡・雫受け等）													
3	実験器具（ピンセット・白金耳等）													
4	ロッカーの鍵													
5	顕微鏡・精密機械等													
病院の個人ロッカーの鍵を病院内のどこかで紛失してしまった。防犯のため受口ごと交換となった。	5,400円													
実習施設にて尿検査の自動分析装置に検体を載せようとした際にラックを倒し、尿が機械の中にごぼれてショートしてしまい可動できなくなってしまった。	48,800円													

■ 移動中に起こった対物賠償事故例		保険金
自転車で通学途中、駐車場を通り抜けて歩道に出ようとしたところ、進行方向と反対側からきた自転車に乗った高校生と衝突。お互いケガはなかったが相手の自転車を破損させてしまった。(示談交渉サービス利用)		7,330円
路上に停車していたトラックを避けたところ、前方からきた車と正面衝突した。過失割合分の車の修理費を請求された。(示談交渉サービス利用)		948,823円
スマートフォンを操作しながら自転車に乗っていたところ、前方不注意で誰も乗っていない駐車中の車に衝突してしまった。(示談交渉サービス利用)		143,435円
駐輪していた自分の自転車に荷物を載せようとしたところ、バランスを崩して自転車が倒れ、隣に停めてあったバイクにぶつかり、バイクの一部を破損してしまった。(示談交渉サービス利用)		90,880円
自転車で車道の端を走行中、停車していた車をよける際に目測を誤り左ハンドル部分が車のミラーにぶつかってしまった。その衝撃でよろけて転倒し、車の側面を擦ってしまった。		91,183円

■ 鍵の紛失による錠交換費用補償事故例		保険金
実習先病院の控室に入るためのカードキーをどこかで落としてしまい、紛失してしまった。探しても見つからないため再作成し、防犯のためプログラムの書き換えも行った。		1,620円
病院から実習のために借りていたロッカーの鍵をどこかで落としてしまい紛失してしまった。防犯のため、受け口のシリンダー交換も必要となった。		2,300円

事故発生から保険金(共済見舞金)請求までの流れ



インフルエンザの場合は「事故報告書兼共済見舞金請求書」を事務局へ郵送してください。

Will事務局  **0120-863755**

携帯・PHSからご利用いただけます。

9:00～17:00(土・日・祝日を除く)



ホームページ